

保護者会の皆様

日頃より少年サッカー活動にご理解、ご協力賜りありがとうございます。

昨今の異常気象（高温）について代表としての考えをお話しします。

今年の酷暑は前例のないレベルに達しております。春先からの活動によってOZの選手の多くは暑さへの適応が進み、この暑さを何とか乗り越えているものと察しています。

しかしながら、ニュースなどでは、各地より熱中症被害の報告を多数報告されている今、当クラブとしても対策を講じなければならないと考えています。

基本方針

原則として夏休みの平日練習は予定通り午前中時間帯で開催をする。

但し、午前中の気温が33度を上回る天気予報（善行ピンポイント予報）が出た場合練習そのものを中止とする。

練習開始後WBGT計（熱中症指数計）の数値が31度「原則中止」を示した場合、全員日陰に退避する。

更に下降傾向が無い場合、練習を中止帰宅する。

また、個人差はあるため各ご家庭にて「危険」と判断した場合選手にはお休みをさせていただきます。また、練習中に頭痛・吐き気・めまい、または疲労を感じた場合は積極的に申し出て休息を取るようご指導をお願いします。

練習には当番の保護者の方が立ち会って頂けますが、健康上の責任を負う立場にはありません。恐れ入りますが高温時の練習参加は各ご家庭にて判断頂き無理をさせないようお願い致します。また、練習参加時に不測の事態が発生した場合、当該当番さん並びにクラブに対し責任を問わない事も重ねてお願い申し上げます。

以下に「熱中症対策（環境省）」サイトをご案内いたしますのでご一読賜りたいと存じます。

http://www.wbgt.env.go.jp/doc_prevention.php

2018年7月24日 OZ湘南FC 代表 座間吉宏